

公益社団法人 日本青年会議所	
関東地区 茨城ブロック協議会	
グローバル人財育成委員会 委員長 松本 浩治	
現状分析	近年はグローバル化が加速し、これからの社会で生き抜く子供たちや若者たちは、ローカルとグローバルな感性を持ち合わせ、海外でも活躍できる柔軟な思考を兼ね備えたグローバルな人財となる必要があります。
目指すべき状態	<ul style="list-style-type: none"> ■海外に興味をもち多様な価値観を理解し、国際感覚が向上した状態 ■青年経済人の国際感覚が磨かれ、新たな思考を地域活性化に活かせる状態 ■協調性や思いやりをもち、グッドルーザーの精神が100%浸透した状態 ■様々な国の人たちと交流し、多様な文化や価値観を理解した状態 ■私たちの魅力が一般市民に広まり、会員が1,000名となった状態
連携概要	<ul style="list-style-type: none"> ■国際色豊かな人財育成の実施 グローバル化が加速した社会に対応するため、日々の日常生活では経験できない異文化交流を市町村と協力し、異文化への理解など国際感覚を養う事業を実施します。 ■2020 JCI世界会議ジャパンナイトブースの出展 これからの青年経済人は、国際感覚を磨き、茨城と国際社会の架け橋となれる人財が必要なため、国際を経験できるジャパンナイトブースに横浜青年会議所と協力して出展を行います。 ■JICカップU-11少年少女サッカー予選大会の開催 協調性や何度でも挑戦する強い心を養うために、仲間の大切さや目標に向かって戦い成長するJICカップを茨城県サッカー協会と連携を取り、開催します。 ■多様な価値観を醸成する事業 日々、地域社会で活動する人たちがこれからの社会に必要な多様な文化や価値観を理解するため、茨城県国際交流協会と協力し、様々な国の人と交流する事業を開催します。 ■会員拡大の支援 我々が益々魅力ある団体となるために、JICブランド確立委員会と協力して魅力ある事業を発信し、価値観を変えるインパクトのある事業を開催します。
SDGs	【3・4・5・8・10・17】
政策手法	<ul style="list-style-type: none"> ■国際色豊かな人財育成の実施 異文化交流で海外の人たちとコミュニケーションを取ることで、グローバル化した社会のなかで生きるための柔軟な思考と価値観になります。 ■2020 JCI世界会議ジャパンナイトブースの出展 国際感覚を養うために、茨城県の魅力や名産を世界の人たちに伝えることで新たな思考で地域活性化を行うことになります。 ■JICカップU-11少年少女サッカー予選大会の開催 スポーツを通し成長してもらうために、JICカップを開催し、グッドルーザーの精神に触れさせ体験することで、豊かな人間性が備わった強く優しい人財となります。 ■多様な価値観を醸成する事業 様々な国の文化に触れることで、国際理解を深めるきっかけとなり、多様な価値観を理解しグローバル化した社会で生きるための価値観が形成されます。 ■会員拡大の支援 我々が益々茨城になくてはならない存在となるために、固定観念にとらわれない工夫を事業に落とし込み、より広い層へ運動を伝達することで、会員拡大の支援となります。
パートナー	茨城県、茨城県教育委員会、市町村、国際青年会議所、公益社団法人日本青年会議所 一般社団法人横浜青年会議所、公益社団法人茨城県サッカー協会 公益財団法人茨城県国際交流協会、JICブランド確立委員会、組織改革推進会議